

平成 25 年 12 月 13 日
株式会社三菱東京 UFJ 銀行

株式会社エフピコで「グリーンプロジェクト支援ローン」を成約

株式会社三菱東京 UFJ 銀行(頭取 平野 信行)は、株式会社エフピコ(代表取締役会長(兼)最高経営責任者(CEO) 小松安弘)と、お客さまの設備投資が環境に及ぼす影響等を調査し、その結果に基づく環境配慮の具体的な取組の計画とモニタリングを金融機関が実施する融資制度である「グリーンプロジェクト支援ローン(以下、「本商品」)」を成約しました。

対象の投資は、東京都八王子市の土地区画整理事業区域内に、食品トレー容器及び食品関連資材などを配送・ピッキングする物流センターで、地域環境への配慮を実施するとともに省エネ化による温暖化対策の促進に寄与する投資となります。具体的には、以下の取り組みを計画しております。

- ✓ ソーターシステムを駆使した入出庫システム導入による省力化
- ✓ 高効率、長寿命な LED 照明器具の採用、高効率パッケージエアコンの採用と人感センサーによる自動制御
- ✓ 事務所空調エリアの全熱交換器を採用
- ✓ 「CASBEE*新築簡易版」の LR-1 4.0 ランク以上の取得
- ✓ 給水設備や排水通気設備においても環境に配慮した設備の採用

上記取り組みに加え、環境アセスメント士と共に、自発的な環境影響評価を実施し、ホームページへの環境取組の記載など、地域関係者との交流も実施することで、環境省「グリーンファイナンス促進利子補給金制度」における融資利率の 2%を限度とした 5 年間の利子補給の交付も受ける予定です。なお、制度開始後、全国で 1 号案件群として承認された案件となります。

引き続き、三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG 環境行動原則」に基づき、引き続き、本業を通じたお客さまの環境対策を支援してまいります。

完成予想図

